



# スモールステップ



## 6月号

校長 松井 栄人

5月末に開催しました「体育発表会」では、保護者の皆様に子供たちが一所懸命に行事に取り組む姿を御参観いただき、日々の教育活動の意義、効果を御理解いただけたと思います。小学部、中学部の体育発表会のねらいでもある①日頃の授業の成果を発表する②連帯感や達成感を味わう③他学年の児童・生徒との交流の場とする、を達成でき、一人一人の児童・生徒にとっても充実した活動となりました。子供たちが行事に真剣に取り組む姿やお互いを思いやり活動する姿、係活動に率先して取り組む様子などから、心の成長が行動に現れ、今後の育成・成長への成果を感じられたことと思います。

「子供たちが明るく、楽しく、真剣に活動に取り組む」「子供たちが主体的に活動すること」に保護者の皆様にも御理解や御評価をいただくとともに、これから実施予定の様々な学校の取り組みでも、本校が大切にしている「豊かな人間性の育成」に向けて、一人一人の児童・生徒にとって学校生活が充実するように工夫を重ねて参ります。

6月からは授業参観や校外学習、遠足などを実施いたします。日々の活動でも子供たちの実態や状況を把握し、指導・育成の向上に努めています。ホームページにも掲載しました、本校の目指す学校像

- 人権を尊重し、一人一人を大切にする学校
- 日々の授業を大切にし、健康で安全な教育活動を組織的に推進する学校
- 家庭、地域と連携を深め、地域社会から信頼される学校

の具現化に向けて、地域との連携も大切にしながら、一人一人の児童・生徒が自分で考えて生活する意識・意欲を高めることで「地域で生きる力の育成」に結びつけていきます。

今年度も教員の専門性を向上させ、チームワーク（連携）を大切にし、地域関係機関との活動を通して、本校の価値観を高めて参ります。また、安全・安心な学校作りのための「防災教育」も引き続き推進して参ります。首都直下型地震を始めとした様々な災害の対応に向けて、「自助」「共助」の意識の向上・確立のために、「避難訓練」「セーフティ教室」などに取り組んで参ります。

今後とも保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

## 本校の外部専門員を御紹介します

本校では、『教員と連携した指導体制を構築することで、教員の専門性向上を図り、児童・生徒の社会的自立に向けた取り組みを推進すること』を目的として、外部専門員を導入し、今年で11年目となりました。今年度は16名の先生方より、様々な分野に関して私たち教員が助言を受けています。この助言を、実態の把握や授業内容、実態に応じた手だて等に、活かしています。今回は先生方の職種、及び中心的な専門分野について御紹介いたします。

- 臨床発達心理士1名 <アセスメントや授業観察による実態の把握及び助言>
- 作業療法士(OT)2名・理学療法士(PT)1名 <身体の使い方や感覚の課題についての助言>
- 言語聴覚士(ST)2名 <言語やコミュニケーションの課題についての助言>
- 摂食指導アドバイザー1名 <口腔機能や偏食など「食べる」ことについての助言>
- 授業アドバイザー5名 <授業観察による活動内容、教員の対応、活用する教材などの助言>
- 情報教育アドバイザー2名 <授業における情報機器の有効的な活用についての助言>
- 作業(園芸)アドバイザー2名 <中学部作業園芸班・陶芸班の活動内容についての助言>

文責:外部専門員担当 小野寺泰子